

上毛町教育委員会より

上毛町中央公民館の取組

上毛町中央公民館では、各種団体との連携を密にしながら講座や教室などの拡充を図り、多種多様な学習機会の提供に努めています。

知っておきたい防災講座

11月25(月)、げんきの杜において、上毛町(総務課、教育委員会)、福岡県、福岡管区気象台の共催により、「知っておきたい防災講座」を開催しました。講師に日本防災士会の吉武章氏、福岡管区気象台の松下光広氏をお招きし、災害についての基礎知識をはじめ、災害が起きたときの情報共有、日頃からの災害に対する準備の重要性や、上毛町での災害の特徴などについてご講義いただきました。

受講者からは「地域のコミュニケーションの必要性を感じた。」「他人事ではないと思いました。」などの感想が寄せられており、災害、防災について考える良い機会になりました。



唐原小3年生「スポコン広場」京築地区大会で総合優勝

12月14日(土)に、福岡県教育委員会と福岡県体力向上推進委員会主催の「スポコン広場」京築地区大会が開催され、京築地区内の小学校から10チームが参加しました。上毛町からは唐原小学校3年生10名が出場し、中学年の部の「ドッジボールラリー」では、3分間に88回ボールを投げ合い2位に、「みんなでなわとび」では、3分間に294回大縄を跳んで1位となり、見事に総合優勝を果たしました。



フレイルサポーター養成研修会を開催しました

町では、誰もが住み慣れた地域で、いつまでも生き生きと暮らし続けることができるように、住民の皆さんと一緒に地域全体で支え合う福祉のまちづくりを進めています。その中で健康寿命を伸ばすことが大きな柱になるため、「フレイル(=虚弱)」予防の推進に力を入れて、地域でフレイルチェックができる環境づくりを進めています。

12月15日(日)に、第3回フレイルサポーター養成研修会を開催しました。今回は、20名の受講があり、フレイルチェックのお手伝いをいただいた後に、町の認定サポーターになっていただきます。今後もサポーターの皆さんとフレイルチェックを実施したいと考えていますので、希望する団体はご連絡ください。

●問い合わせ先
長寿福祉課 福祉医療係 TEL 72-3188(内線161)



上毛町・吉富町合同消防出初式

上毛町・吉富町合同消防出初式が、1月18日(土)午前10時から上毛町農業者トレーニングセンターで行われました。

出初式は、警察、消防、二町関係者のほか、多数の来賓が見守る中、厳粛な雰囲気のもとで行われ、坪根町長をはじめ、来賓の方々による人員、服装の点検の後、団員への各種表彰などが行われました。なお、上毛町消防団関係の表彰者は次のとおりです。(敬称略)

- 福岡県知事表彰 永元保隆、東正二、高木圭介
- 日本消防協会表彰 精績章 園田秀秋
勤続章 岸本正利、中里一幸
- 福岡県消防協会表彰
- 優良団員 南健太郎、吉本郁生、小林昌貴、木村守道
- 永年勤続 10年 橋本尚治
15年 矢野敬司、末久政人、峯正輝、
恵良一彦、中野一広、今瀬賢一
- 20年 永元保隆、東正二、高木圭介
- 25年 井下英文、秋吉実、尾北英敏
- 35年 大桐豊



令和元年度 社会福祉功労者 県知事表彰・感謝状受賞

福岡県では、社会福祉増進のため献身的に活動を続け、地域社会の福祉向上に貢献した方を社会福祉功労者として表彰及び感謝状を授与しています。

この度、安雲拓心苑の石橋禮子さん、川島貴美子さんのお二人が社会福祉事業施設従事者として表彰されました。お二人とも30年以上の永きにわたって勤務され地域福祉の発展にも熱心に取り組まれたことが認められ今回の受賞となりました。

また、ボランティア功労者として、老人ホームへ訪問し入所者の慰問を永きにわたり続けてきたコスモス会に感謝状が贈られました。

皆さんからは、「今後も引き続き地域の福祉の発展に努力していきたい」という力強い言葉をいただきました。



スポーツの総合祭典 第6回 市町村対抗福岡駅伝結果

11月17日(日)、県営筑後広域公園(筑後市)で、スポーツの総合祭典第6回市町村対抗福岡駅伝が開催されました。福岡県内から58チーム(市29チーム、町村29チーム)が参加し、健脚を競い合いました。上毛町の総合順位は46位で、選手の皆さんは大変健闘しました。



第51回 豊築武道大会 結果

11月17日(日)、豊前市民体育館(剣道)、豊前市民武道館(柔道)、豊前弓道場(弓道)の各会場で第51回豊築武道大会が開催され、約220名が参加しました。

上毛町から出場した選手の入賞結果は次のとおりです。

- 剣道競技【個人賞】
中学生男子2年生の部 第3位 藤野 柊真

令和元年度 九州社会福祉協議会 連合会会長表彰及び 全国民生委員児童委員 連合会会長表彰の受賞

民生委員児童委員及び主任児童委員は、厚生労働大臣の委嘱を受け、地域住民の身近な相談者・支援者として、地域福祉の向上のために活動しています。

この度、矢方・緒方地区民生委員児童委員の竹田トシ子さんと、前南吉富地区主任児童委員の議員良洋さんが、平成16年12月の就任から14年を過ぎ、その長きにわたる功績が認められ、九州社会福祉協議会連合会会長表彰を受賞されました。

また、唐原地区主任児童委員の田井真由美さんと、西吉富地区主任児童委員の大森恭子さんが就任から10年を勤めた功績が認められ、全国民生委員児童委員連合会会長表彰を受賞されました。

竹田さんから、「これを機に、さらに細やかな活動を続けていきたい」と受賞の言葉がありました。



青少年健全育成講演会 (上毛町青少年健全育成町民会議だより)

1月11日(土)、上毛町青少年健全育成町民会議主催による「青少年健全育成講演会」が、げんきの杜で開催されました。講師に、元福岡県警少年補導職員 檜橋 照子さんをお招きし、「地域は子どもたちのサポーター」をテーマに講演をしていただきました。

長年の少年補導職員や少年相談員の経験から、子どもたちの思春期の言動の特徴や、地域での子どもへの声掛けの心構え、接し方などについて、事例を通して分かりやすくお話をいただきました。

